

発行日：令和 2 年 10 月 8 日
 発行：兵庫県朗読ボランティア連絡会
 神戸市中央区神若通 5 丁目 3 番 26 号
 (中山記念会館内 神戸ライトセンター)
 TEL (代)090-3975-0370



CD版『声の交流会 2020』完成を目指して… (中間報告)



既にご案内しておりますCD版『声の交流会 2020』は、2021年1月の完成を目指しています。
 現在のところ、19グループ中14グループから参加の通知を頂き、大変嬉しく思っております。
 参加グループの皆様には、コロナ感染防止対策をとりながらの作品作りに奮闘いただいていることと深く感謝申し上げます。なお、まだ参加を決めかねているグループも、グループやメンバーの紹介など簡単な内容で構いませんので、再度ご検討くださいますようお願い申し上げます。作品の提出は11月14日(土)必着でお願いいたします。
 ところで、このCD版『声の交流会 2020』がどんなイメージで仕上がるのか、期待と不安でワクワク、ハラハラされているのではないのでしょうか。そこで、その内容について現時点でわかっている範囲でご報告いたします。

《声の交流会 2020 プログラム》



▲CDジャケット

1. はじめに
2. ゲスト ハーモニー明石
 明石の視覚障害者の方を中心に活動されているハーモニカ演奏のグループです。
 曲目♪牧場の朝♪北へ♪白雲の城♪野に咲く花のように
3. 兵庫県朗V連加盟グループの朗読
 Aブロック…6グループ
 Bブロック…6グループ
 Cブロック…2グループ



1月の完成を目指して取り組んでいます。お楽しみに～♪

☆-☆-☆ KLCからの お・知・ら・せ ☆-☆-☆



《ユーチューブチャンネルのご案内》

■落語家 半丸亭寿近 (せみまるてい じゅにあ) さん
 本名、吉川隆史さん(芦屋市在住)は、視覚障害をもちながら5年前から落語を始めました。普段は出張でマッサージ・はり・灸のお仕事をしています。現在はコロナ禍で講演会はありませんが、ユーチューブチャンネルでご覧いただくことができます。また、落語会などの要請も受けていただけます。チャンネルは、『せみまるてい じゅにあ』で検索を！



《アイライトフェア 2020》

日時：10月25日(日)13時～15時30分
 会場：医療イノベーション推進センター
 神戸市中央区港島南町1-5-4
 (神戸新交通ポートライナー「医療センター駅」下車すぐ)
 内容：講演「視覚障害者の理療分野以外の就労について」講師/日本ライトハウス 津田諭氏
 定員：30名(参加無料、完全予約制)
 *Zoom参加可、要事前申込
 申込：神戸アイライト協会
 ☎078-252-1912 火～土10時～16時

朗/V/連/G/の/新/型/コ/ロ/ナ/ウ/イ/ル/ス/対/策/事/情

新型コロナウイルス感染拡大防止の中、グループでどのような対策をして活動されていますか？
二つのグループに聞いてみました。

🍁 ともしび(三田市) 🍁

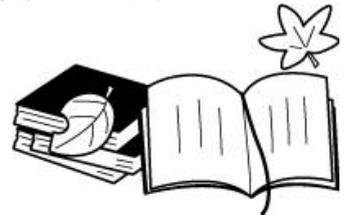
4月の緊急事態宣言後は活動休止となり、録音室も出入禁止。6月から活動は縮小して再開しました。
窓が一つもない録音室、3密回避に反する録音体制。再開するにあたり具体的な対策として…

- ・マスク着用しての録音、機械担当者との間にはビニールシートをはる
 - ・1人の録音（10分～15分）の後は、ドア2か所開放しての換気（空気清浄機フル回転）
 - ・ドアノブ、机、手指、マイク、パソコン、CDケース等の消毒
 - ・録音時間の短縮（障害福祉課・広報課と協議）、在室時間の短縮など
- 又、録音体制の見直しとして…

通常は大・小二つの録音室に10人程度集結して、録音・校正・編集・
発送迄1日で仕上げるのですが、3密回避の為、自宅録音する人、

または2人体制での録音、時間差で入室しての録音など日程を分けて実施したりと初めての試みです。

今まで、1か月に7タイトルのCDを利用者様に届けていましたが、現在は広報誌などの4タイトルに
限っています。この状況がいつ迄続くのか全く先が見えませんが、ハード面ソフト面両方の対策を講
じながら、視覚に障がいがある方々へ少しでも情報伝達が速やかに出来るよう、前向きに活動してい
きたいと思っています。(ともしび S)



🍁 ほほえみ(加古川市) 🍁

活動拠点にしている公民館の6月からの「新しい生活様式」に沿って、来館前の検温、マスク
着用、定員の半数以下での使用、お互いの距離をあける、換気、使用後の机、椅子などの除菌清
掃を実行。なるべく静か～にしています。(一番難しい)

毎週1回、月4回活動していましたが、全員が集まるのは連絡と朗読学習の2回としました。
CD制作の録音は、通常各自自宅で行い持ち寄っているので問題はないのですが、編集・校正は、
広報班と情報班を別々にして人数や回数を減らしました。

それでも朗読の学習もしたいので、「要注意」の「発声活動」については
フェイスシールド使用で対応。全員分を購入しました。声の情報誌を共に
制作している市内の他のグループとも連携しながら視障協会員への
情報CDのお届けも再開しました。(ほほえみ B)



工夫していること、
困っていることなど
声をお寄せください。
お待ちしま～す。

🍁 KLCの会議にリモートで参加 🍁

9月26日のKLC推進会議は2回目のリモート会議でした。中山財
団の松前常務理事も出席され、来年9月完成予定の新会館の進捗状況や
来年のコンサート等も復活とのことと伺いました。

とても楽しみです。今後の各団体のイベントを
どの様に開催すればいいのか等、前向きな意見
交換ができました。(朗V連幹事 F)

